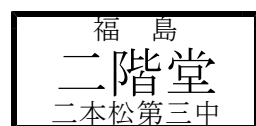


令和5年度第66回福島県中学校体育大会 ソフトテニス大会要項

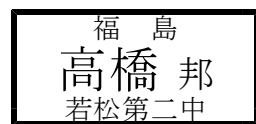
- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 いわき市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会
福島県ソフトテニス連盟
- 2 後援 いわき市
- 3 主管 いわき地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和5年7月22日(土)～24日(月)
22日(土) 監督会 書面開催
開会式 14:30
公式練習 10:00～14:00
23日(日) 競技(団体戦) 8:50～ 競技終了次第表彰式
24日(月) 競技(個人戦) 8:50～ 競技終了次第表彰式
※競技日8:20から朝の監督打合せを行います。
- 5 会場 平テニスコート
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する生徒とする。
(3) 各地区予選会を通過した一校単位もしくは単一クラブで編成されたチーム、および個人(ペア)とする。
- 7 引率・監督 (1) 学校においては、参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 個人戦の監督は、2組以上出場する場合、出場する組数まで監督をおくことができる。
(3) 外部・校外コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部・校外コーチとしての参加は認めない。
(4) 外部コーチについては、監督の代わりにベンチ入りすることを認める。ただし、引率者は必ずそのベンチ近くに待機すること。また、外部コーチは引率者のもとで行動するものであり、教育的な指導の範囲を超えた選手への指導をしてはならない。
(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
(6) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
(7) 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加人員 (1) 団体戦：男女各25チーム
(各地区男女各4校、地域スポーツ団体等男女各1)
監督1名、登録選手6名以上8名以内(対戦の過半数を超える場合は可)とする。
(2) 個人戦：男女各48組(各地区男女各8組)
監督1名、選手2名とする。
- 9 競技規則 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」による。
- 10 競技方法 (1) 7回ゲームを原則とする。
(2) 団体戦：4ブロックによるトーナメント方式を行い、その後、各ブロックの1位による決勝リーグ戦を行う。
(3) 個人戦：トーナメント方式で行う。東北大会代表決定戦を行う。

- 11 使用球 公認球（白色）を使用する。なお、使用球については団体戦ダンロップ、個人戦男子ケンコー、個人戦女子アカエムとする。
- 12 表彰 (1) 団体戦・個人戦とも、1位～3位に賞状とメダルを授与する。
(2) 男女とも団体優勝校には優勝旗、準優勝校には準優勝杯を授与する。優勝旗、準優勝杯とも持ち回りとする。
(3) 男女とも個人戦優勝ペアには優勝盾、準優勝ペアには準優勝杯を授与する。優勝盾、準優勝杯とも持ち回りとする。
- 13 参加料 1名 1,500円とする。
- 14 参加申込 (1) 各学校及び地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 宿泊を希望する学校及び地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して、申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は認めない。）また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、令和5年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。
- 16 その他 (1) 表彰式の服装はユニフォームとする。
(2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個500円で販売する。
(4) 選手変更について
① 団体戦で申込み後メンバーを変更し直す場合は、出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
② 個人戦で1名が病気等で出場不可能になった場合は、補欠登録選手のうち1名を出場校の監督より各地区専門部委員長を通じて大会本部に届け出る。
(5) ベンチサイドは、組合せ番号・記号の早い方を北側とする。
(6) 服装について
① 選手の服装は、上は半袖のスポーツシャツ、下は膝より上のテニスパンツ・スカートを着用すること。
(注) 服装（用具を含めて）の色等は華美にならないようにする。アンダーウェアは白・黒単色のみ（上下同じ色）着用可。競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくることをしない。
② 学校名や校章などが記入されているウェアの使用は認めない。（ゼッケンやテープなどで隠すこと）
③ 監督・部活動指導員・外部コーチの服装は、スポーツウェアとする。
④ 選手・監督・部活動指導員・外部コーチともテニスシューズを着用すること。
⑤ ハイソックスは認めない。
⑥ 医療用具について
キネシオテープは、白色またはベージュ色、テーピングは白色とする。また、サポーターは白色または黒色とする。
(7) 背中にB5判横（白地）の大きさの布に、文字色は「黒」で《例1》のように県名、姓、学校名の入ったゼッケンを着用する。シャツそのものへのプリントは認めない。同一校に同姓の選手がいる場合には、《例2》のように名前の一文字を付け加える。
《例1》福島県 二本松市立二本松第三中学校 二階堂 裕之



1/4 県名（県は不要）
2/4 姓
1/4 中学校名（学校名の後に「中」の文字をつける）

《例2》福島県 会津若松市立第二中学校 高橋 邦幸



1/4 県名（県は不要）
2/4 姓（名の一部）
1/4 中学校名（学校名の後に「中」の文字をつける）

- (8) 22日(土)は、会場コート(10時00分～14時00分)を各地区に練習用として割り当てるが、使用については各地区専門部委員長に一任する。
- (9) 東北大会への出場については、団体戦上位2チーム、個人戦上位6組が出場権を得る。
- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- (11) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (12) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
- ※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

17 連絡先

県専門部委員長 高橋 邦幸(若松二中:0242-27-0715)
開催地区専門部委員長 合津 芳(好間中:0246-36-2204)